いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~ 第144号 8144号 2013年11月1日発行

10月15日 JICA地球ひろばセミナー BOPビジネスと静脈産業

こんにちは、近藤です。10月15日の夜、ちょうど台風26号が関東地方へ接近して来た頃、JICA市ヶ谷ビルにてセミナーの講師をしてきました。JICA地球ひろばが主催する「日本も元気にする国際協力」シリーズの第四回として、「BOPビジネスと静脈産業」についての話です。ナイジェリアでの取組、国内外の活動について話をしてまいりました。

この会宝通信読者の方は聞き慣れたことかもしれませんが、人間の血管が「動脈」と「静脈」で構成されているように、モノづくりの産業を「動脈産業」、その廃棄物を回収し、再利用・再資源化する産業を「静脈産業」と呼びます。

BOPとはBase of the Pyramidのことで、途上国の低所得者層のことを指しています。年間世帯所得が3000ドル以下の層をBOP層と呼んでおり、人口は

40億人といわれています。貧困層ではありますが、「消費者市場」としての規模は5兆ドルだそうです。

私は世界中どこへ 行っても多くの日本車 が街中を走っているの を見て、その後始末に ついていつも心配しています。とくに途上国においては、有価のスクラップは取りだされ、販売されますが、そうでない廃棄物はそのまま取り残されているのが実態です。日本で生産された製品が、後始末されずに残されたままになっているのは、自動車リサイクルを業とする日本人として見過ごすわけにはいかない、海外に自動車リサイクルのネットワークを構築したいという熱意から、今のBOPビジネスがスタートしました。

ナイジェリアから始まったのは、人の縁からで、まったく偶然です。JICAのBOPビジネス連携促進に採択され、我々のような中小企業でも海外展開の検討が可能となったことは本当に助かっています。ナイジェリアでの進捗状況は決して順風という訳ではありませんが、何としても形を作り、次の展開に向けたステップとなるよう鋭意奮迅していこうと考えています。



盛むナーベーキラリと光る存在に

今月は、生産部 の 横山 将大さんからコメントをいただきました!!



・ 今月の出番・生産部 横山 将大さん 皆さまこんにちは、生産部の横山です。私は現在、液処理作業をさせていただいています。液処理作業とは、お客様からいただいた車輌からバッテリー、タイヤを外し、次にガソリン、オイルエアコンのフロンガス、ラジエター液等を抜き、最後にガソリンタンクを外すことを主に行っております。これらの作業は、車によって内容が異なってくるため、何処に何があるか等を覚えなければなりません。

入社から半年経った今では、ある程度作業を行えるようになりましたが、まだまだ未熟です。しかし、最初はまったくできなかったことが、簡単にできるようになり、とてもうれしく、やりがいを感じます。

私は今年の3月に高校を卒業したばかりの社会人1年生です。入社当時はなかなか職場の空気に慣れませんでしたが、最近はだいぶ馴染めてきたと思います。

何事もまだまだな自分ですが、これからもよろしくお願いします。



農業の取組み~農業事業部より~



≪ 今年2作目の収穫が開始!! ≫

皆さまこんにちは、農業事業部の畠中です。10月に入ってようやく秋らしくなってきましたね。昼夜の温度差が10℃以上の日もあり、トマトにとっては理想的な環境です。ただ、11月からは気温も

日照もぐっと下がるので、トマトの成長や実の生育が心配です。



10月の主な作業は、12月に収穫が終わる株の摘心(頂点の芽を摘み、上への成長を止める)、そして毎度の栽培管理として摘果、わき芽・下葉取り、誘引キャッチの付け替え、捻枝などです。中旬頃から少量ながらも収穫が始まり、収穫・出荷作業と並行して栽培管理を行っています。収穫直前の栽培管理は、上記のことを全て行うことになるので、70mハウスの栽培ベッド1列分を終えるには2~3時間くらいかかります。1本1本の株の姿形は多少異なっているので、その株に応じた栽培管理を行うことになります。



11月からはトマトの収穫が株の2・3房目からもできるので必然的

に収量が増え、収穫・出荷にかかる時間も増えていきます。その折り合いをつけつつも、栽培管理がしっかり行えるように計画性をもって、効率的に行動していきます。









改善提案の事例

~80分も時間短縮!?~

皆さまこんにちは、国内部品課の竹田です。今回は タイヤの保管・品出しに関する改善です。ヤフオク! て 10 分以上掛かるようになりました。

庫の細分化を行いました。捜索範囲が従来の 1/5 の時 手間もなくなりました。 間(2分)で見つけることができるようになりました。 タイヤの出荷数が10セットを超える日も多くなり、

10分×10セット=100 分も掛かってしまってい たところ、改善後は20分 しかかからず、80 分も短 縮できました。

工夫した点として、棚番は出荷指示書に記載があり ませんので、商品管理番号と棚番との対照表を作り、 (旧Yahoo!オークション)で販売するタイヤの在庫 対照表を見ることでどの棚の在庫かわかるようにし、 が増え、出荷するタイヤ1セットを探すのに、時とし さらに新しく入荷するタイヤについては、商品管理番 号に棚番を追記することにしました。これで出荷指示 そこで、対策としてタイヤラックに棚番を付けて在 書にも棚番が記載され対照表の作成や参照するひと

> 今後、アルミホイールなどの他の商品にも活用して いきます。





このオークションの統計情報

アクセス総数 ウォッチリストに追加された数:2 友だちにメールを送られた数:0

- 出品者への質問
- 出品中の商品
- ●評価一覧

ストア内商品検索キー 918113 TA3 -

今月のパチリ☆

皆さま、こんにちは!

10 月初旬、新しい社用車が納車されました。新車の 4t トラックです。納車後、早速車体に社名とロゴマーク ステッカーを貼りました。新車に貼るのはなかなか緊張 します。傾いていないか、左右同じ位置になっているか など細かくチェックしながら慎重に貼りました。

これまでは 1 台のトラックでお客様の元へエンジンや タイヤの買付に行っていましたが、これからは 2 台とな り、よりスムーズにお客様の元へ伺えることになりまし た。今後とも宜しくお願いいたします。(担当:松本)







相場はどうなの? ~生産部より~

皆さまこんにちは、会宝産業の山口です。朝番の冷え込み、冷たい雨などで金沢では早くも秋の終わりを感じるようになってきました。

10月度実績

さて、10月は月末に嬉しいニュースがありました。東京製鉄の宇都宮工場が

入庫台数 1,233 台

24日に値上げを行い、今年の最高値を更新しました。理由は H 型鋼材の需要が 処理台数 伸びた事が背景に有りますが、冬場に向けた輸入国の買い溜めも後押ししたよ

理台数 1,201 台

一でに事が背景に有りますが、冬場に向けた輸入国の真い溜めも後押ししたようです。冬場は各国のインフラが停滞気味になり、雪が降る前にスクラップ在庫を手当てしておこうと言う動きです。特に、トルコ向けは価格が上がっているみ

ありがとうございます

たいですね。銅相場も若干の値上げとなり、アルミも動いているので年末に向けての動きが気になります。乱高下 している貴金属も収束に向かうと思われましたが、各国の経済ニュースに左右されているのが現状です。

最後に季節の変わり目で、気温が低くなってくると重機やプレス機のシリンダからオイル漏れが目立つようになりませんか。私たちの会社も3件ほど立て続けに今年は起こりましたので、皆様も是非お気をつけください。

こちらをクリックして下さい!



「元気ライスプロジェクト(写真1枚で参加できるボランティア活動)」 「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。 今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願いします。

●進捗報告

2013年10月31日現在 **5.717 SMILE**(1,275日経過)



今月のおまけ ~ 第3回いいねグランプリ ご褒美の「チームで食事」 ~

先月号でも紹介しました「いいねグランプリ」ですが、第3回の優勝チームがご褒美の「チームで食事」に行ってきました。「いいねグランプリ」とは、「お客様の喜びを自ら創造する」というチーム活動です。

各チームの取組みを評価し、優勝チームはそのレベルに応じて受賞ランクが決まり ます。そのランク毎にチームでお食事に行けるルールになっています。

A ~2,500円/人 B ~1,500円/人 C ~1,000円/人

ご褒美食事代(目安)

今回の優勝チームは、なんと第3回にして2回目の優勝です。噂では、結果発表の 前からランク A での受賞に備えてお店を探していたとも聞いています。

今回はランク C での受賞で、「8番らーめん」にて普段よりもちょっと贅沢な食事を・・。美味しくて楽しくて食べ過ぎたようです(笑) 次回は1月。全19チームの進化が楽しみです。(担当:佐藤)



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-25

ランク

車輌課 (車輌引取り・査定)

TEL 076-237-5133 FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課(部品注文/担当:大森•鹿野)

TEL 076-237-5138 FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。 http://www.kaiho.co.jp/jp/ ご意見ご要望はこちらまで soumu@kaiho.co.jp(担当:松島)